

一般質問から

新型コロナウイルスワクチン接種後の 市内死亡者の有無について

Q 新型コロナウイルスワクチン接種後の市内死亡者の有無について伺います。

3番 大島 愛音

A ワクチン接種後の市内死亡者については、ご遺族の方から予防接種健康被害救済制度における死亡一時金等の請求があったことから、一名把握しています。

本件については、八潮市予防接種健康被害調査委員会を開催し、国の審査に係る関係書類を整理した上で、既に進達をしており、ワクチン接種と死亡との因果関係の有無について、国の審査結果を待っている状況です。



誰一人取り残さない社会を目指して

Q 今年、「障害者情報アクセスナビリティ・コミュニケーション施策推進法」が施行されましたが、本市における情報格差の解消について伺います。

21番 朝田 和宏

今年、「障害者情報アクセスナビリティ・コミュニケーション施策推進法」が施行されましたが、本市における情報格差の解消について伺います。

A 本市では「第7次八潮市障がい者行動計画・第6期障がい福祉計画」に基づき、情報の収集、利用の面で制約を受けている人に対してさまざまな事業を実施しています。

今年度は、「遠隔手話通訳サービス」の導入に向けた調整を行い、導入に当たりデモ機を活用し、当事者に実際に利用してもらい意見を伺い、より効果的



健康経営の推進について

Q 人口減少、少子高齢化が進展する中、将来的な労働人口減少に対応する人的生産性の向上が重要な課題となっております。健康経営を経営的視点から考え戦略的に実践し、健康増進で、従業員の活力向上、生産性の向上、医療費の削減等につながる「健康経営」を推進する動きが広がっています。特に日経平均株価を構成する225銘柄では8割を超える企業が認定の前提となる健康経営度調査に回答するなど必須の経営戦略となりつつあります。そこで、健康経営の推進について伺います。

7番 荒川 貴洋

「健康経営」の推進により、企業価値の向上等が期待されています。自治体においても「健康経営」に取り組むことで、職員が心身を良好な状態に保ち、意欲的に働くことができる環境が醸成され、組織が活性化し、質の高い市民サービスを提供につながることを期待されています。このため、「健康経営優良法人」の認定を受けることについて、既に認定を受けている自治体の取り組み事例等を参考に調査・研究していきたくと考えています。

八潮高校と八潮南高校の 統廃合計画について

Q 県教育委員会は、八潮高校と八潮南高校を統合し、令和8年度に八潮高校を廃校とする計画を発表しました。この計画が実行されれば、市内にある県立高校が2校から1校になります。本市は児童生徒数も増え続けています。令和8年度には新設小学校が開校予定となっております。

10番 池谷 正

八潮市として統廃合計画の見直しを求めるときはありますか。

A 県立高校の「地域バランス」ですが、県立高校の再編整備については、各地域の実態や県全体のバランス、生徒数の通学状況を考慮した上で、県教育委員会が定めています。

八潮市としては県立高校の再編整備を踏まえた生徒の進路選択に関して、各中学校における進路指導の充実が図れるよう支援してまいります。

市債の発行について

Q 市債の返済方法について、元利均等払いと元金均等払いとの差は総額でどれくらいになるか50億円を20年で返済した場合の例で、政府資金、民間資金それぞれ教えてくださいます。

13番 鈴木 貞夫

736円となり、差額は300万3711円と推計されます。また、民間資金では、元利均等払いで3億4426万8698円、元金均等払いで3億4042万256円となり、差額は384万8442円と推計され、いずれの場合においても、元金均等払いの方が利子償還金を低く抑えられる結果となります。

A 50億円を20年で償還する場合で、借入利率を令和3年度の実績に基づき、政府資金を0.5パーセント、民間資金を0.579パーセントとして推計した場合で答えしますと、政府資金では、元利均等払いで2億9671万9447円、元金均等払いで2億9371万5



町会・自治会の活性化と 自主防災組織について

Q 本市では平成25年に「八潮市町会自治会への加入及び参加を進めるための条例」が施行され令和5年で10年が経ちます。町会・自治会活性化のお考えを伺います。

20番 岡部 一正

市の会でも「コロナ禍での町会運営について」が議事の一つとして取り上げられ、情報交換などが行われました。

A 現在のコロナ禍においては、さまざまな制限もあり以前のような活発な活動がしにくい状況が続いています。特に加入率の低下については、市内44の町会長・自治会長で構成された「八潮市町会自治会連合会」でも危機感を持って受け止めています。

市としては、町会・自治会が住民の方にとって加入してみようと思われる魅力ある存在になるために、関係団体なども連携しながら必要な取り組みを進めていきたいと考えています。



一般質問から

本市の治水対策について

Q 治水については定期的に質問していますが、多くの相談が寄せられている懸案となっている水路やポンプ場の整備状況について伺います。

A 本市はその地形上、ポンプによる強制排水が必要となることから市内各所にポンプ場や雨水を集水するための水路の整備は非常に重要な役割もついています。これまでも計画的に整備を行っていますが、度々、道路冠水などが発生している箇所は、逆勾配や地中埋設物など、何らかの技術的な課題を抱えています。ゆまにて周辺の雨水管

15番 篠原 亮太

渠整備については来年の台風シーズンまでの供用開始を目指しています。その他課題がある懸案の箇所についても解決に向けて取り組みます。

ポンプ場の整備については古新田ポンプ場の増築を進めるとともに、和耕排水施設の増設、中川新堤防築造に伴う、鳥内、伊勢野、南川崎のポンプ場新設について、河川管理者の国交省と現在協議を行いながら進めています。

高齢者在宅福祉生活支援サービスについて

Q 緊急時通報システムサービス「ビス」の利用条件を見直し、

①携帯電話の回線を利用してのサービスの追加②1人暮らし、高齢者世帯で、お元気な方への、年齢条件を引き上げでのサービスの提供について伺います。

5番 一木 和枝

また、八潮市社会福祉協議会での、「近隣たすけあい見守り活動」「友愛電話活動」「乳製品配達サービス」「民生委員カレンダー配布活動」等をご案内しています。年齢条件を引き上げたサービスの提供は、運用や導入方法等の検討が必要であり、調査研究していきます。

A ①緊急時通報電話機の、携帯電話回線を利用するタイプを導入している自治体もあると伺っています。今後、新たな方法について、調査研究していきます。②対象要件に当てはまらない高齢者へは、地域包括支援センターが、電話や家庭訪問で相談支援等を行っています。

また、地域包括支援センターが、電話や家庭訪問で相談支援等を行っています。

意見書

定例会において、掲載の意見書を原案のとおり可決しました。なお、可決した意見書は、関係機関に送付しました。

県立高校の再編整備に関する意見書

埼玉県教育委員会では、人口減少や少子化、保護者のニーズの変化を背景に、平成28年3月に「魅力ある県立学校づくりの方針」を策定、令和元年度から4校を2校に統合する方策を実施してきた。

本年10月27日、埼玉県教育委員会定例会で、県立高校12校を6校に再編整備する「第2期方針」を承認したが、併せて公開した県民からのパブリックコメントでは、各校の統合の反対や方針への懸念を訴える総数211件が寄せられている。このことは、関係自治体との十分な協議を重ねてからの発表ではないため、地元住民や在籍する生徒、保護者等から多くの困惑の声が噴出している状況となっている。

さて、同方策では、「八潮高校・八潮南高校」が令和8年度から統合する案が埼玉県教育委員会から示されたが、今回の決定に至るまで、市には事前に統合に関する十分な説明など無期中で統合案が公表された。本市においては、児童生徒将来推計では、この先も市内生徒数は増加する予測データがあり、高校を統廃合した場合、進路指導の在り方を含め、受験生を取り巻く環境に、大きな影響が出る

ことが予想される。また、地元

校へ進学したいという受験生にとって大切な存在であると同時に、将来における地域の街づくりに大きな影響を与えることが考えられる。

今後、埼玉県及び埼玉県教育委員会においては、新校設置を検討する際には、関係自治体や地域住民等に丁寧な協議の場や、多様な立場の意見を聞く機会を設け、熟議した上で構想を進め、より魅力ある県立学校を整備していくことを強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。
令和4年12月20日
埼玉県八潮市議会
提出先
埼玉県知事、埼玉県教育委員会
教育長

带状疱疹ワクチンへの助成並びに定期接種化を求める意見書

带状疱疹は、過去に水痘に罹患した者が、加齢や過労、ストレスなどによる免疫力の低下により、体内に潜伏する带状疱疹ウイルスが再燃し発症するものである。

日本人では、50歳代から発症率が高くなり、80歳までに3人に1人が発症するといわれており、治療が長引くケースや後遺症として痛みなどの症状が残るケースもある。

めに、ワクチンが有効とされているが、費用が高額になることから接種を諦める高齢者も少なくない。

带状疱疹による神経の損傷によって、その後も痛みが続く「带状疱疹後神経痛」と呼ばれる合併症に加え、角膜炎、顔面神経麻痺、難聴などを引き起こし、目や耳に障害が残ることもあるともいわれている。

そこで政府に対して、一定の年齢以上の国民に対するワクチンの有効性等を早急に確認し、带状疱疹ワクチンの助成制度の創設や予防接種法に基づく定期接種化を強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。
令和4年12月20日
埼玉県八潮市議会
提出先
衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣

知的障がい者・知的障がい行政の国の対応拡充を求める意見書

身体障がい者は「身体障害者福祉法」で定義され、精神障がい者は「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律」で定義されている。ところが、知的障がい者に関しては、「知的障害者福祉法」で知的障がい者に対する福祉サービスは規定されているものの、知的障がい、あるいは知的障がい者の定義は規定されていない。

また、身体障がい者、精神障がい者、知的障がい者の手帳制

度について、身体障がい者と精神障がい者の手帳は、法律に基づき交付・運営されているが、知的障がい者の療育手帳の制度は、厚生事務次官通知に基づき各都道府県知事等の判断により実施要項を定め、交付・運営されている。

知的障がいについては自治体により障がいの程度区分に差があり、また各判定機関におけるボーダーラインにも差が生じている。自閉症の方への手帳交付は、都道府県によって対応が異なっている。

実際に、「精神障害者保健福祉手帳」を交付するところ、「療育手帳」を交付するところ、その両方を交付するところ等、様々な自治体がある。

よって政府に対して、国際的な知的障がいの定義や、自治体の負担等も踏まえた判定方法や基準の在り方の検討を踏まえ、知的障がい行政・手帳制度を、国の法律による全国共通の施策として展開することを強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。
令和4年12月20日
埼玉県八潮市議会
提出先
衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣

マイナンバーカードの普及状況を地方交付税や各種交付金に反映させることについての意見書

政府は、来年度以降の普通交付税の算定に、各自治体のマイ

(6面から 続く)

ナンバーカード交付率を反映させる方針を示しています。地方交付税は、すべての自治体が一定の行政サービスを行う財源を保障するために、国が自治体の代わりに徴収し、財源の不均衡を調整する「地方固有・共有の財源」であり、地方交付税を利用して自治体に圧力をかけ強引に政策誘導する手法は、地方自治の理念、交付税の精神に反すると言わざるを得ません。

また、地方創生などに関連する3つの自治体向け交付金（地方創生推進交付金、地方創生拠点整備交付金、デジタル田園都市国家構想推進交付金）をデジタル田園都市国家構想交付金として再編することとしています。が、「マイナンバーカードの普及等デジタル社会の基盤の状況をデジタル田園都市国家構想交付金による支援に際して評価することについて検討する」（デジタル田園都市国家構想基本方針、2022年6月7日閣議決定）として、デジタル田園都市国家構想交付金の一部について、カード交付率が全国平均以上であるとすると、交付金の採択に当たって交付率を勘案しようとしています。

マイナンバーカードの取得はあくまでも国民の申請に基づく任意であり、カードの普及率向上にむけた取り組みの責任が、あなたも自治体にあるかのような姿勢は問題です。

よって政府に対して、政府目標を達成するため、地方交付税や各種交付金を利用して自治体

に圧力をかけ強引に政策誘導する手法は、地方自治の理念に背くものであり行わないよう強く求めます。
令和4年12月20日
埼玉県八潮市議会

提出先

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、デジタル大臣、デジタル田園都市国家構想担当大臣

「八潮市議会の個人情報の保護に関する条例」を制定しました

八潮市個人情報保護条例の廃止に伴い、八潮市議会において、引き続き、個人の権利利益を保護していくため、本市議会が保有する個人情報の適正な取扱いに必要事項を定めるとともに、本市議会が保有する個人情報の開示等を求める個人の権利を明らかにするため新たな条例を制定しました。なお、施行日は令和5年4月1日です。

議案

■議案第103号 人権擁護委員の推薦について

令和5年3月31日をもって任期満了となる人権擁護委員に、恩田 誠氏（おんだ まこと、大字二丁目）の推薦について同意しました。

■議案第104号 人権擁護委員の推薦について

令和5年3月31日をもって任期満了となる人権擁護委員に、齋藤 京子氏（さいとう きよこ、大字鶴ヶ曽根）の推薦について同意しました。

総務文教常任委員会

委員会に付託された議案については、専決処分承認を求めることについて（令和4年度八潮市一般会計補正予算（第6号）の分割付託1議案、令和4年度八潮市一般会計補正予算（第8号）、その他9議案のあわせて11議案の審査を行いました。

令和4年度八潮市一般会計補正予算（第8号）の歳入歳出予算の補正の繰越明許費の補正では、「新設小学校建設基本設計・実施設計業務委託料を繰越明許費とする理由は。」との質疑に対して、「新設小学校建設基本設計・実施設計について、当初は令和5年3月17日に終了する見込みであったが、新設小学校の整備にあたり改めて児童数推計を行っている。その関係でスケジュールが少しずれ、実施設計が先送りとなったため、令和5年9月まで繰越しさせていただくものである。」との答弁がありました。

また、債務負担行為の補正では、「新庁舎情報ネットワーク機器借上料を令和4年度から令和10年度の債務負担行為とする理由は。」との質疑に対して、「新庁舎情報ネットワーク機器については、新庁舎の開庁までに整備を行う必要のあるものであるが、半導体の不足等により機器の供給が遅れるとの情報があり、早期の発注により新庁舎の開庁までに確実にネットワークを整備する必要があることか



大阪府箕面市役所（議場）

ら、令和4年度中に契約を締結したため、債務負担行為補正として要求している。」との答弁がありました。

なお、八潮市個人情報保護法施行条例については、意見として、「議案第90号八潮市個人情報保護法施行条例について反対の立場で討論します。

本議案は、2021年、令和3年5月に成立したデジタル関連法の一環である、個人情報の保護に関する法律が改定され、これまで各自治体が行っていた運用してきた個人情報保護条例を廃止し、国基準で統一しようとするものです。

国の個人情報保護法の中心部分は国や地方自治体を持つ膨大な個人情報のデータ活用を、国の成長戦略に位置づけ、民間企業に提供する仕組みになっていること。匿名加工する個人情報は守られるという理屈です。

本市の「八潮市個人情報保護条例」は1997年、平成9年に制定されたものを、2005年、平成17年3月に全部を改正し、同年6月から施行され、今日に至っています。その第1条

には目的として「個人の権利利益を保護すること」と定めています。そして、その取扱い等については第12条の2（保有特定個人情報の利用及び特定個人情報の提供の制限）第13条（保有個人情報の提供を受けるものに対する措置要求）など、市民の個人情報の保護を基本としたものです。

ところが、今回の「施行条例」は、そうした市の個人情報保護条例を廃止し、国の個人情報保護法に基づき、全国一律にさせるものとなっています。その「目的」も「個人情報の適正かつ効果的な活用」や「個人情報の有用性に配慮しつつ」行うものとなっています。

しかも、市として対応できる部分はいくまで「施行条例」の名の通り、きわめて限定されています。これでは地方分権、地方自治にも逆行するものです。市民の個人情報を守るどころか、「匿名加工」をして、個人情報

を企業に売り渡すものであり、こうした重大な問題を含む本議案には賛成することはできません。以上、反対討論とします。」との発言がありました。

議案の審査結果については、11議案すべて可決すべきものと決しました。

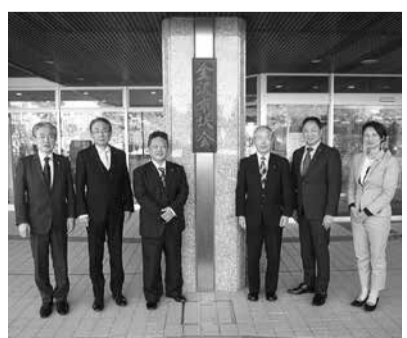
（行政視察）
先進地の事例を調査研究するため、次の日程で行政視察を行いました。
○11月1日・大阪府大東市
「家庭教育支援事業について」
○11月2日・大阪府箕面市

建設水道常任委員会

「学校給食について」
委員会に付託された議案については、令和4年度八潮市一般会計補正予算（第8号）の分割付託1議案、その他11議案のあわせて12議案の審査を行いました。

令和4年度八潮市一般会計補正予算（第8号）の歳入補正の「（一般財団法人）自治総合センターコミュニティ助成金990万円について、南部西地区近隣公園整備工事における遊具設置に関する助成金と伺っているが、今後想定される遊具とか検討しているものがありましたらお示しください。」との質疑に対して、「南部西地区近隣公園における幼児広場にインクルーシブ遊具の複合遊具と、ゴムチップマウンドというゴムで作った小さなマウンドや、健康広場に健康遊具を設置する費用として助成金をいただいている。」との答弁がありました。

議案の審査結果については、令和4年度八潮市一般会計補正予算（第8号）の分割付託1議案、その他11議案のあわせて12



石川県金沢市役所

(8面へ 続く)

委員会のうごき

(7面から 続く)

議案の審査を行いました。令和4年度八潮市一般会計補正予算(第8号)の分割付託等2議案を除き10議案を可決すべきものと決しました。

(行政視察)

先進地の事例を調査研究するため、次の日程で行政視察を行いました。

○11月7日・石川県金沢市
「空き家対策について」

○11月8日・富山県
「富岩運河環水公園について」

福祉環境常任委員会

委員会に付託された議案については、専決処分承認を求めることについて(令和4年度八潮市一般会計補正予算(第6号)の分割付託1議案、令和4年度八潮市一般会計補正予算(第8号)の分割付託1議案、その他2議案のあわせて4議案の審査を行いました。

令和4年度八潮市一般会計補正予算(第8号)について、意見として「議案第80号令和4年度八潮市一般会計補正予算(第8号)に対し、反対の立場で討論します。

本議案は、市が行っている施策に関し、利用者数の増加等による予算補正や、第8次八潮市障がい者行動計画・第7期障がい者福祉計画の策定に関する委託料の予算化等、多様化する市民ニーズに的確に対応した予算措置をされている点は高く評価をしています。

しかし、債務負担行為の補正で、鶴ヶ曽根体育館増築基本設

計・実施設計業務委託料については、総括質疑や委員会質疑でも指摘があった文化スポーツセンターを利用していた団体や利用者への代替施設整備に関するきめ細やかな聞き取り調査や、利用者に寄り添った丁寧な説明が足りないのではと感じました。

今回の代替施設の整備に関して、議会での一般質問や、利用者から早期整備の要望があり、それにスピード感を持って取り組んだことは評価しますが、代替施設を早期に整備したいという気持ちが先行し、決定までのプロセスや合意形成、コスト意識が軽視されていると思います。

また、代替施設を整備するため、調整池予定地に駐車場を整備するため基本設計の見直し費用の発生や計画の見直しに伴い区画整理の完了が遅れてしまうことは大きな損失だと考えます。

さらに、アセットマネジメントリーディングプロジェクトで位置づけられている令和14年度整備予定の新スポーツ施設との統合性はどうか、長期的な視野で捉えようと、疑問を感じます。

結びに、地方自治法第2条では地方自治体は、その事務を処理するにあたっては、住民の福祉の増進に努めるとともに、「最少の経費で最大の効果を挙げるようにしなければならぬ」と定義されています。言うまでもなく、財源は、市民の皆さんの貴重な税金です。コロナ禍や物価高が続く、多くの方が以前より生活が苦しくなつたと

感じている昨今、行政も今まで以上に「コスト意識」を重要視していただくことを願います。以上、議案第80号 令和4年度八潮市一般会計補正予算(第8号)に対して、反対の意を表し討論とします。」との発言がありました。

議案の審査結果については、4議案すべて可決すべきものと決しました。

また、所管事項の調査のため、現地視察を行いました。

○八潮市障がい者総合相談窓口「コネクト」について



コネクト

(行政視察)
先進地の事例を調査研究するため、次の日程で行政視察を行いました。



岡山県赤磐市あかいわハートフル太陽

○11月10日・岡山県赤磐市
「高齢者施策について」
○11月11日・岡山県総社市
「障がい者千五百人雇用事業について」

議会運営委員会

(行政視察)

先進地の事例を調査研究するため、次の日程で行政視察を行いました。

○10月27日・岩手県紫波町
「議会改革の取り組みについて」

○10月28日・岩手県北上市
「議会タブレット端末について」



岩手県北上市役所

陳情

■陳情書 感染症対策における子どもの権利に関する陳情

陳情者住所 八潮市大字大瀬

陳情者 埼玉有志子どもの笑顔を守る会 八潮市代表 星野理美

■陳情書 「1. 地下鉄8号線誘致活動のさらなる推進の件」等についての陳情

陳情者住所 埼玉県草加市稲荷

陳情者 埼玉県宅建政治連盟埼玉東地区 地区長 木村 忠義

編集後記

議会報編集委員会から



令和4年第4回市議会定例会が終了し、条例の制定や一部を改正する条例など条例8件と工事請負契約の締結、そして障がい者自立支援給付費負担金や新設小学校建設基本設計・実施設計業務委託料に関する補正予算など全27議案について慎重に審議しました。議案第80号令和4年度八潮市一般会計補正予算(第8号)及び議案第83号の採決では、賛否同数となり議長裁決で可決されたことにより、今定例会に上程されたすべての議案を可決いたしました。

上程される議案はすべて市民生活に係る重要な議案ですので、今後も八潮市議会では慎重に審議を重ねると共に市民福祉の向上に努めていきます。

(編集委員長 篠原亮太)

「やしお市議会だより」 は、新聞折り込みで お届けしています。

市役所、八潮駅、お近くの公共施設などでもお受け取りになれます。



議会報編集委員会

| | | | | | | | | | | | |
|-------|----|-------|----|-------|----|-------|----|-------|----|-------|----|
| (委員長) | | (委員長) | | (委員長) | | (委員長) | | (委員長) | | (委員長) | |
| 前田 | 寺原 | 金子 | 前原 | 小倉 | 二木 | 大島 | 小宮 | 内田 | 大泉 | 篠原 | 亮太 |
| 貞子 | 一行 | 壮一 | 鮎美 | 聖彦 | 和枝 | 愛音 | 弘子 | 亜希子 | 芳行 | | |